

久屋大通庭園の管理運営状況

1 基本情報

<所管局：緑政土木局>

指定管理者名	公益財団法人名古屋みどりの協会		
主な業務内容	久屋大通庭園の管理運営業務		
施設の所在地	名古屋市中区大須4丁目4番1号		
評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月	指定管理期間	平成26年4月～令和6年3月

2 評価結果

評価項目		評価区分	特記事項	
管理体制	1 管理体制	適切な職員配置	○	指定管理者、テナントが協力して、施設全体で円滑な運営が行われている。
		緊急時の体制		
人材育成				
維持・管理運営等	1 維持管理	園内清掃	◎	都心の憩いの場、交流・にぎわいの場として、年間計画に沿ってきめ細かな維持管理がなされており、利用者の満足度も高い。 また、園路階段段差の解消や配管の修繕はじめ、利用者の安全・利便性に配慮しきめ細かく維持管理を実施するとともに、庭園サポート・花の手入れボランティアなど多様なボランティアの活用がなされている。
		樹木・花壇等の管理		
		建物・設備の管理		
		保守・点検・小修繕		
		管理水準の維持		
		関係書類の調製・保管		
		市民との協働による活動		
	2 運営管理	利用者アンケートの実施	○	アンケートやご意見箱により利用者のニーズを把握し、結果を分析し今後の対応を考えている。
		利用者ニーズの把握と反映		
		接客・接客向上の取組		
		苦情・要望に対する適切な処理		
		個人情報の適切な管理		
	3 魅力増進・利用促進	まちづくりへの貢献	○	新型コロナの影響より多くが中止となったものの、引き続き地域と連携したイベントを企画するとともに、歩道沿に花壇・ハンギングバスケット設置などまちの景観向上を図った。 また、積極的にインスタグラムを活用するなど積極的なPRに努めた。
		周辺地域や他施設との連携		
		イベント、広報、PR		
4 施設特有の管理	庭園管理	◎	豊明花き(株)の協力のもと、春はペチュニア、夏の花が少ない時期にミリオンベルを展示するなど季節に合わせた花壇や庭園づくりに努め、1年を通して楽しめる工夫を図っている。	
	レストラン等営業施設の運営			
5 自主事業	事業計画に基づく自主事業の実施	○		
	集客対策への効果			
自己評価	1 自己評価	利用者数の増加	○	履行確認表を作成し進捗状況を把握するとともに、結果を分析し課題を洗い出し次の計画に反映させている。
		法令・協定の遵守		
		事業計画との比較分析		

【総合評価】

新型コロナウイルスの感染拡大状況に応じた対応が求められる中で、様々な感染症対策を行い、利用者の安全確保とサービスの維持に努めながら、都心のオアシスとして、季節に応じた花苗の管理や樹木のせん定、芝生の管理を実施、四季を通じた魅力ある庭園の維持を図っており、いつ来ても花が楽しめるように工夫を行っている点は評価できる。

また、事業計画の内容を確実に実行するため履行確認表を作成していること、職場研修の受け入れや協力の実施、周辺施設や他団体と積極的に連携、フォトスポットを充実させるとともにSNSを活用し積極的にPRしていることは評価できる。

アンケートによると情報源としてインターネットが最大となっているためSNSを活用した発信を継続して進め、引き続き利用者アンケート等でニーズを把握するとともに、営業時間外のガーデンキッチンの空間が魅力アップにつながるような工夫や、栄地区・大須地区との回遊性の向上に向けて継続して頑張ってもらいたい。

イベントについては、常に評価と改善を行いながら企画し、さらなる魅力増進と利用促進を図りたい。

施設の現状

久屋大通庭園

施設の現状	施設概要							
	<p>久屋大通公園の最南端に位置し、「人々の憩いの場、交流・にぎわいの場」を基本コンセプトに、5つの屋外庭園と建物内のクリスタルガーデンのほか、イタリアンレストランやカフェなどを備えた、市民の皆さまがくつろぎ、楽しむことができる無料施設として再オープンしました。</p> <p>リニューアルにあたっては、民間活力の導入による新たな事業展開を図るため、積極的な民間投資を誘導し、事業者による柔軟な管理運営を可能としました。そのため、指定管理期間については、民間事業者ならではの柔軟かつ新たな視点から見た活用方法・事業内容を実施することが可能で、かつ、事業費の回収に十分な期間として10年としています。</p>							
	市の収支状況(千円) (2年度決算(見込)額)							
	支出			収入				利用料金
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
31,370	-	31,370	5,544	-	25,826	31,370	—	
特記事項								
平成26年3月31日をもって、ランの館は閉館し、リニューアル工事ののち平成26年9月27日に無料施設として再オープンしました。								
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	入園者数	人	642,959	550,482	563,039	358,803		
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載